



# 六郷中だより

六郷中学校だより第14号

<六中HP>

令和6年1月26日



発行・文責：校長 渡邊 賢

3学期がスタートして、3週間がたちました。この3週間、3年生の進路決定に係る第5回まとめ確認テストや私立高校の入試、部活動ではソフトテニス2年生大会、また15日（月）～19日（金）で生活参観がありました。

3学期のスタートと共にあっという間に時間が過ぎていったように感じます。1月もあと5日間、3年生の授業日は卒業式まで26日、1・2年生の授業日（登校する日数）は修了式まで34日です。その間に、公立前期入試・後期入試、期末試験、3年生を送る会、卒業式とほぼ1週間ごとに様々な行事があります。

3学期は、高校への進学、上級学年となるために準備をする学期です。皆さん一人一人、これから何が必要か、今、何をしておいた方がよいのかを、自分なりに考え、すぐに実行に移し、成果を残していきたいでしょう。

## 生活参観のご参観、ありがとうございました

15日～19日の5日間実施した第3回生活参観に、民生委員の方々をはじめ、地域の方、保護者の皆様、のべ30人のご参観をいただきました。お忙しい中学生徒たちの活動をご覧いただき、ありがとうございました。いただきましたご感想をいくつか紹介いたします。

- ・3年生が津波の動画を視聴していました。映像を活用しており、より効果的だと思いました。
- ・教室に入ると元気に挨拶してくれて、すがすがしくなりました。生徒さんや先生方が生き生きと活動されていてとても良かったです。
- ・みんなのびのび楽しそうに授業を受けていますね。学校も清潔で整頓されていてすごく良いなと思いました。

貴重なご感想をいただきました。重ねて感謝いたします。ありがとうございました。新型コロナウイルスが5類に移行され、地域の方々にお越しいただく機会も少しずつ増えてきました。今後とも生徒への励ましをよろしくお願いいたします。

## 学校評価を振り返って

六郷中学校では学校評価を、1学期末と2学期末の年間2回行っています。保護者の皆様には、お子様を通してやりとりさせていただき、ご協力をいただいておりますことに感謝申し上げます。ありがとうございます。

これまで学校だよりで、『家庭学習の時間の確保』について何度かお伝えしました。高校進学に向けて、さらに高校生活に向けて、毎日コツコツ学習に取り組んでいくためには、他者との比較ではなく、個人的な日々の積み重ねが必要です。学校評価から、生徒アンケートの結果は、「学校の授業は楽しい」85%、「学校の授業がわかる」91%、「先生はわかりやすく勉強を教えてくれる」100%でした。

しかしながら、「宿題の他にも家庭で自主学習（塾や家庭教師を除く）をしていますか」生徒57%、保護者35%でした。※各%は、肯定率（ABの合計）

このことから学校での学習は、生徒一人一人が自分なりに取り組んでいることがわかります。保護者目線でも、約3割の生徒は宿題をして、さらに自主学習に取り組んでいるようです。2学期の三者懇談で、高校に進学した兄、姉の話が保護者からありました。「とにかく高校では勉強についていくことが大変で、普段（中学校の頃から）から勉強に粘り強く取り組む姿勢がとても大切だということを改めて感じた」という話を聞いています。

学校としても、家庭学習の大切さを伝え、家庭学習に取り組めるよう指導を引き続き行っていきます。我が子が入試となれば、家族で話し合い、まとまって、部屋を片付けたり、テレビを見る時間を減らしたりするなど、家庭の生活様式が一変するような話を聞きます。ご家庭におかれましても、学習環境づくりと十分な睡眠時間の確保ができるよう、ご指導よろしくお祈いします。

今年度の入試日程は、2/1・2公立前期入試、3/5公立後期入試です。継続してこそ、ぶれない自信と力になります。